

研究会開催通知

(昭和53年7月15日～8月31日)

| 研究会 | 日 | 時 | 会場 | 備考 |
|---------------|----------|-------------|----------|------|
| イメージ・プロセッシング | 7月18日(火) | 13:30～17:00 | 気象衛星センター | 前号参照 |
| コンピュータ・ネットワーク | 7月19日(水) | 14:00～17:00 | 機械振興会館 | 同上 |
| ソフトウェア工学 | 7月21日(金) | 9:00～12:00 | 同上 | 下記参照 |
| 記号処理 | 8月21日(月) | 13:00～17:00 | 電通大 | 同上 |

◆ 第7回 ソフトウェア工学研究会

(主査: 国井利泰, 代表幹事: 斉藤信男, 大野尙郎, 原田賢一)

日時 昭和53年7月21日(金) 午前9時～12時

会場 機械振興会館6階65号室

〔東京都港区芝公園 3-5-8, 地下鉄: 日比谷線神谷町, 都営1号線大門, 都営6号線御成門下車, 国電: 浜松町下車, バス: 新橋一汐谷線東京タワー, 等々力一東京駅八重洲口線飯倉1丁目下車, Tel. 03(434)8211〕

- 議題 (1) 分散データベース・システム設計の問題点 国井利泰(東大・理)
〔概要〕 分散データベース・システムの現状を概括し, 問題点とそれを克服するための設計基準等をあきらかにする。
- (2) 分散処理向きシステム・ニュークリアスとアーキテクチャ—考察—
上林憲行, 赤塚英彦, 小川名裕文, 多々良浩司,
相磯秀夫(慶応大・工)
〔概要〕 分散処理システム設計における課題を, 特にその運用を支えるオペレーティング・システム核およびそれに関連するアーキテクチャについて考察し, その設計構造を明らかにする。
- (3) Actor 理論と分散型処理系 米澤明憲(東工大・理)
〔概要〕 手続的な(Procedural)オブジェクトである. Actorによる計算モデルを分散型処理系の基礎理論としてとらえて紹介する. またその使用および検証技法にもふれる。

◆ 第5回 記号処理研究会

(主査: 淵一博, 代表幹事: 竹内郁雄, 佐々木建昭, 田中穂積)

日時 昭和53年8月21日(月) 午後1時～5時

会場 電通大 計算機科学科西1号館217教室

〔調布市調布ヶ丘 1-5-1, 京王線調布駅(新宿駅より特急15分)下車, 北出口より徒歩5分, Tel. 0424(83)2161〕

- 議題 (1) 非線形常微分方程式の数式処理の一つの試み 渡辺隼郎(津田塾大)

〔概要〕 非線形常微分方程式の代表的解き方を解説し、計算機で処理する際の方策と問題点を述べる。

(2) 数詞を含む日本語の意味処理に関する一考察 田中穂積 (電総研)

〔概要〕 計算機による日本語の意味処理を行う立場から、数詞もしくはそれを含む文のもつ二、三の興味ある意味的性質を論じる。また、具体的な意味処理例を示す。

(3) LISP 処理系コンテストの結果 竹内郁雄 (電電・武蔵野通研)

〔概要〕 記号処理研究会では、昭和 49 年夏のシンポジウムに続いて、第 2 回目の LISP 処理系コンテストを実施した。その結果を報告し、各処理系作成者の苦心と反省の弁を聞き、進歩の跡を総括し、今後の方向を模索する。

※ 計算機アーキテクチャ研究会講演者募集

計算機アーキテクチャ研究会を 9 月初めに開催する予定であります。日時および会場等詳細は次号本欄にてお知らせいたします。只今この研究会で講演する論文を募集しております。講演希望者は 7 月末日までに研究会担当までご連絡ください。

研究会担当 Tel. 03(431)2809

欧文誌 “JIP” のご購入について

欧文誌 “Journal of Information Processing” (略称 JIP) は、4 月に創刊されました。第 2 号は 7 月中旬に発行される予定です。購読希望の方は、第 19 巻 1 号あるいは 2 号の本欄の申込用紙をご利用のうえ、お申し込みください。

欧文誌の原稿募集について

本年4月に欧文誌“Journal of Information Processing”を創刊いたしました。同誌に論文発表を希望される会員は、下記を参照のうえ原稿を寄せられるようご案内いたします。

1. 欧文誌発行の目的

わが国の情報処理の研究水準向上のため、情報処理に関する諸研究の国際交流をはかる。

2. 発行計画

(1) 50ページ×4回/年=200ページ, A4判

(2) 純学研究発表誌とし、PaperとShort Noteを募集する。

(i) Paper(原則として刷上り8ページ以内)——「情報処理」掲載の論文と同じ査読規準に基づき、欧文誌編集委員会で採録を認められた欧文論文。

(ii) Short Note(2ページ以内に限定)——「情報処理」掲載のショート・ノートに準じて、採録を認められた欧文による小論文。

3. 「情報処理」との関連

PaperとShort Noteの和文アブストラクトを「情報処理」に掲載する。

4. 論文原稿の書き方

(1) 用紙はA4判(21cm×30cm)の白紙を使い、1行65ストローク、ダブルスペースで上下3cm(強)の余白を残し、パラグラフは初めを5~6字分あける。この様式で原稿をタイプした場合(図表なしで)24枚で、欧文誌刷上り8ページに当る。なお文章中指定のない場合の記号は立体、数式中の記号は斜体(イタリック)となる。

(2) 査読の都合上、タイトル、氏名、所属およびアブストラクトを和英両語で別紙に記述する。なお和文アブストラクトは英文アブストラクトの邦訳とする。

(i) Paperのアブストラクト——200語以内

(ii) Short Noteのアブストラクト——50語以内

(3) 図表(写真を含む)は、完成図(そのまま縮小製版できるもので、縮版した場合の希望のできあがり寸法を指定する。なお、文字は縮版のさいも読める大きさに書く。)を本文と別にし、説明文は別紙にまとめてタイプし、本文の末尾につける。ただし原稿中に図表のそう入場所を指定する。

(4) 寄稿のさいキーワード表を添付する。(用紙は欧文誌係にご請求ください。)

5. 原稿の送付

(1) オリジナル原稿とコピー3部、計4部を送付する。

(2) 送付先: 情報処理学会「欧文誌係」

〒105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 号

6. 別刷料

下記の通り別刷100部を印刷実費の一部として、ご負担いただきます。

| ページ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|-----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 別刷料 | 5,000 | 10,000 | 15,000 | 20,000 | 25,000 | 30,000 | 35,000 | 40,000 | 55,000 | 70,000 |

情報処理学会第 19 回全国大会参加について

一般参加の方へ

1. 総受付

東京電機大学 7 号館正面玄関

2. 参加費 会員 1,000 円 (賛助会員は 1 口 1 名として正会員に準じます.)
非会員 1,500 円
3. 論文集代 定価 5,500 円 (予約価 4,500 円)
(当日予約者以外にお頒けできるのは、残部のある場合に限りです.)
4. 論文集予約 予約 (7 月 31 日締切) を原則としますので、前号 (6 月号) 綴込みの申込書をご利用ください。
5. 参加される方は、一般受付にて参加費を納め、参加章を受けとってください。会期中は、参加章を胸につけないと会場に入れません。

一般講演を行う方へ

1. 講演者は、講演の始まる前に、必ず各セッション会場前の講演者受付で、出席の確認を受けてください。
2. 講演者は、おそくとも自分の前の講演者の講演時間中には、座長席の前に設けられた「講演者控」で待機するようにしてください。
3. 一般講演の時間は、質疑を含めて、15 分を原則とします。(都合により 14 分のセッションもありますのでお含みください。) 従って時間内に十分に講演の主旨を伝えられるように、事前の準備をお願いします。講演中でも時間がくれば打ち切ります。
4. 講演終了予定時刻の 5 分及び 2 分前に座長補佐がベルで合図します。
5. 講演の代読は認められません。
6. 補助教具として、OHP が使えます。OHP に使う原図は、B5 判程度の透明用紙に、説明の文字や線・点はなるべく簡潔に書き、よく判読できるよう準備してください。なお、掛図 (3 枚以内) は、各自備付けのマグネットで黒板に止めて下さい。

その他一般注意

1. 大会期間中は、大学は休講中ですので、次の点にご留意ください。
 - ① 学内食堂と売店は利用できません。昼食は校外食堂でとってください。
 - ② 真に止むをえない呼び出しの場合のみ、7 号館 1 階ロビー赤電話 03 (295) 8374 (受信可) が利用できます。
2. 自家用車による一般の参加は駐車場がありませんから厳禁します。